

資料 1

高 第 1 8 8 号

令和 8 年 7 月 2 2 日

高等学校入学者選抜審議会委員長 殿

宮城県教育委員会

教育長 小野寺 邦貢

宮城県立高等学校入学者選抜について（諮問）

このことについて、高等学校入学者選抜審議会条例第 1 条の規定により、
下記事項について諮問します。

記

- 1 令和 10 年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について（別紙 1）
- 2 令和 10 年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について（別紙 2）

令和 10 年度宮城県立高等学校入学者選抜方針（案）

宮城県立高等学校における入学者選抜は、高等学校及び中学校における教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

1 基本原則

- (1) 各宮城県立高等学校長（以下「高等学校長」という。）は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を積極的に評価し、選抜するものとする。
- (2) 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、中学校にあっては調査書等作成のための委員会を、宮城県立高等学校（以下「高等学校」という。）にあっては選抜のための委員会を設置するものとする。

2 第一次募集

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、第一次募集を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、学力検査の結果及び必要に応じて実施する面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文の検査結果に基づいて共通選抜と特色選抜の2通りの方法により選抜するものとする。
- (2) 学力検査
 - ア 学力検査の実施教科は、国語、社会、数学、理科及び英語とする。
 - イ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

3 追試験

すべての高等学校は、第一次募集検査日当日に、やむを得ない事由により受験できなかった者を対象に、追試験を実施する。

この場合、学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）及び作文並びに選抜方法等については、第一次募集に準ずる。

4 第二次募集

合格者数が、募集定員に満たない場合においては、第二次募集を行うものとする。選抜に当たって、高等学校長は、調査書のみの審査、あるいは調査書に、第二次募集の学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）及び作文のいずれか一つ又は複数の結果を合わせた審査を行うことができる。

5 連携型中高一貫教育に関する選抜

連携型中高一貫教育を実施する高等学校は、連携型中高一貫教育を実施する中学校の卒業生を対象とした選抜を実施する。選抜に当たって、当該高等学校長は、原則とし

て、調査書、その他必要な書類、学力検査（第一次募集に準ずる。）及び面接等の結果に基づいて総合的に審査するものとする。

6 社会人特別選抜

定時制課程の学科を有する高等学校においては、第一次募集において社会人を対象とした選抜を行うことができる。当該高等学校長は、学力検査について、弾力的に対応することができるものとする。

7 通信制課程に関する選抜

当該高等学校長は上記によらず、選抜を行うことができるものとする。

8 全国募集選抜

全国募集を行う高等学校は、該当する市町村と生徒受け入れに関して連携して、全国募集選抜への出願者を対象とした選抜を実施する。

この場合、募集人数は、募集定員の外数とし、選抜に当たって、当該高等学校長は、原則として、調査書、学力検査（第一次募集に準ずる。）及び面接等の結果に基づいて総合的に審査するものとする。

9 ideal スクールにおける選抜

ideal スクールにおいては、第一次募集における選抜に当たって、当該高等学校長は、原則として、調査書、学力検査（第一次募集に準ずる。）の結果及び面接の検査結果に基づいて、共通選抜と ideal 選抜の2通りの方法により選抜するものとする。

(別紙2)

令和10年度宮城県立高等学校入学者選抜日程(案)

第一次募集

実 施 日 令和10年 3月3日(金)

追 試 験 日 令和10年 3月9日(木)

合格発表日 令和10年 3月15日(水)

資料 2

宮城県立高等学校入学者選抜日程について

1 令和2年度から令和9年度までの日程の推移

入試年度		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度
(私立高入試)	A日程	2/4 (火)	2/2 (火)	2/1 (火)	1/31 (火)	1/30 (火)	1/30 (木)	1/29 (木)		
	B日程	2/6 (木)	2/4 (木)	2/3 (木)	2/2 (木)	2/1 (木)	2/3 (月)	2/2 (月)		
第一次募集	出願受付	2.17～ 20	2.15～ 18	2.15～ 18	2.14～ 17	2.13～ 16	2.10～ 14	2.9～ 13	2.9～ 16	
	学力検査	3/4 (水)	3/4 (木)	3/4 (金)	3/6 (月)	3/5 (火)	3/4 (火)	3/4 (水)	3/3 (水)	
	追試験	3/10 (火)	3/10 (水)	3/10 (木)	3/13 (月)	3/8 (金)	3/7 (金)	3/10 (火)	3/9 (火)	
	合否結果の発表	3/16 (月)	3/16 (火)	3/16 (水)	3/16 (木)	3/14 (木)	3/13 (木)	3/16 (月)	3/15 (月)	
第二次募集	出願受付	3.17～ 19	3.17～ 19	3.17～ 22	3.17～ 22	3.15～ 19	3.14～ 18	3.17～ 19	3.16～ 18	
	実施日・合否 結果の発表	3.23 又は24	3.22 又は23	3.23 又は24	3.23 又は24	3.21 又は22	3.19 又は21	3.23 又は24	3.19 又は23	

2 令和10年度入学者選抜日程のシミュレーション

令和9年度入試 (2027年)			令和10年度入試 (2028年)								
			案1			案2			案3		
水	1月6日	出願希望調査	金	1月7日	出願希望調査	金	1月7日	出願希望調査	金	1月7日	出願希望調査
木	7日	出願希望調査	土	8日		土	8日		土	8日	
金	8日	出願希望調査	日	9日		日	9日		日	9日	
土	9日		月	10日	成人の日	月	10日		月	10日	
日	10日		火	11日	出願希望調査	火	11日	出願希望調査	火	11日	出願希望調査
月	11日	成人の日	水	12日	出願希望調査	水	12日	出願希望調査	水	12日	出願希望調査
火	12日		木	13日		木	13日		木	13日	
水	13日		金	14日		金	14日		金	14日	
木	14日		土	15日		土	15日		土	15日	
金	15日		日	16日		日	16日		日	16日	
土	16日		月	17日		月	17日		月	17日	
日	17日		火	18日		火	18日		火	18日	
月	18日		水	19日		水	19日		水	19日	
火	19日		木	20日		木	20日		木	20日	
水	20日		金	21日		金	21日		金	21日	
木	21日		土	22日		土	22日		土	22日	
金	22日		日	23日		日	23日		日	23日	
土	23日		月	24日		月	24日		月	24日	
日	24日		火	25日		火	25日		火	25日	
月	25日		水	26日		水	26日		水	26日	
火	26日		木	27日		木	27日		木	27日	
水	27日		金	28日		金	28日		金	28日	
木	28日		土	29日		土	29日		土	29日	
金	29日		日	30日		日	30日		日	30日	
土	30日		月	31日		月	31日		月	31日	
日	31日		火	1日		火	1日		火	1日	
月	2月1日		水	2日		水	2日		水	2日	
火	2日		木	3日		木	3日		木	3日	
水	3日		金	4日		金	4日		金	4日	
木	4日		土	5日		土	5日		土	5日	
金	5日		日	6日		日	6日		日	6日	
土	6日		月	7日	第一次募集出願期間	月	7日	第一次募集出願期間	月	7日	第一次募集出願期間
日	7日		火	8日		火	8日		火	8日	
月	8日		水	9日		水	9日		水	9日	
火	9日	第一次募集出願期間	木	10日		木	10日		木	10日	
水	10日		金	11日	建国記念の日	金	11日	建国記念の日	金	11日	建国記念の日
木	11日	建国記念の日	土	12日		土	12日		土	12日	
金	12日		日	13日		日	13日		日	13日	
土	13日		月	14日		月	14日		月	14日	
日	14日		火	15日		火	15日		火	15日	
月	15日		水	16日		水	16日		水	16日	
火	16日		木	17日		木	17日		木	17日	
水	17日		金	18日		金	18日		金	18日	
木	18日		土	19日		土	19日		土	19日	
金	19日		日	20日		日	20日		日	20日	
土	20日		月	21日		月	21日		月	21日	
日	21日		火	22日		火	22日		火	22日	
月	22日		水	23日	天皇誕生日	水	23日	天皇誕生日	水	23日	天皇誕生日
火	23日	天皇誕生日	木	24日		木	24日		木	24日	
水	24日		金	25日		金	25日		金	25日	
木	25日		土	26日		土	26日		土	26日	
金	26日		日	27日		日	27日		日	27日	
土	27日		月	28日		月	28日		月	28日	
日	28日		火	29日		火	29日		火	29日	
月	3月1日	卒業式	水	3月1日	卒業式	水	3月1日	卒業式	水	3月1日	卒業式
火	2日		木	2日		木	2日		木	2日	
水	3日	第一次募集学力検査日	金	3日	第一次募集学力検査日	金	3日		金	3日	
木	4日	第一次募集面接等	土	4日		土	4日		土	4日	
金	5日		日	5日		日	5日		日	5日	
土	6日		月	6日	第一次募集面接等	月	6日	第一次募集学力検査日	月	6日	第一次募集学力検査日
日	7日		火	7日		火	7日	第一次募集面接等	火	7日	第一次募集面接等
月	8日		水	8日		水	8日		水	8日	
火	9日	第一次募集追試験	木	9日	第一次募集追試験	木	9日		木	9日	
水	10日		金	10日		金	10日	第一次募集追試験	金	10日	
木	11日	鎮魂の日	土	11日	鎮魂の日	土	11日	鎮魂の日	土	11日	鎮魂の日
金	12日		日	12日		日	12日		日	12日	
土	13日		月	13日		月	13日		月	13日	第一次募集追試験
日	14日		火	14日		火	14日		火	14日	
月	15日	第一次募集合否結果の発表	水	15日	第一次募集合否結果の発表	水	15日	第一次募集合否結果の発表	水	15日	
火	16日		木	16日	第二次募集出願期間	木	16日	第二次募集出願期間	木	16日	第一次募集合否結果の発表
水	17日		金	17日		金	17日		金	17日	
木	18日		土	18日		土	18日		土	18日	
金	19日	第二次募集実施・結果の発表	日	19日		日	19日		日	19日	
土	20日		月	20日	春分の日	月	20日	春分の日	月	20日	春分の日
日	21日	春分の日	火	21日		火	21日		火	21日	
月	22日	振替休日	水	22日	第二次募集実施・結果の発表	水	22日	第二次募集実施・結果の発表	水	22日	第二次募集実施・結果の発表
火	23日	第二次募集合格発表	木	23日	第二次募集合格発表	木	23日	第二次募集合格発表	木	23日	第二次募集合格発表
水	24日		金	24日		金	24日		金	24日	
木	25日		土	25日		土	25日		土	25日	

令和8年度宮城県公立高等学校入学者選抜の結果について

1 総 括

(単位:人)

		全 日 制 課 程		定 時 制 課 程	
		令和8年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
中学校卒業予定者数 ※1		19,147	19,269	—	—
募 集 定 員 (a)		13,400	13,440	960	960
第 一 次 募 集	出 願 者 数	12,517	13,349	370 (3)	397 (3)
	出 願 倍 率 (倍)	0.93	0.99	0.39	0.41
	欠 席 者 数	171	207	8	7
	受 験 者 数	12,346	13,142	362 (3)	390 (3)
	受 験 倍 率 (倍)	0.92	0.98	0.38	0.41
	合 格 者 数 (b)	11,004	11,361	346 (2)	385 (3)
併設型中学校から併設型高等学校への入学※2		(192)	(196)	↑	↑
連 携 型 選 抜 ※3	募 集 人 数	(72)	(72)	(注) ()内数字は、社会人特別選抜合格者数で内数。	
	出 願 者 数	(30)	(34)		
	合 格 者 数	(28)	(34)		
第 二 次 募 集	募 集 人 数	2,397	2,081	614	575
	出 願 者 数	88	149	32	28
	受 験 者 数	86	149	31	28
	合 格 者 数 (c)	83	143	25	26
全 合 格 者 数 (d) = (b) + (c)		11,087	11,504	371	411
充 足 率 (%) (d) ÷ (a) * 100		82.7%	85.6%	38.6%	42.8%

※1 中学校卒業予定者数は、令和8年度は令和7年5月1日現在、令和7年度は令和6年5月1日現在の数字である。

※2 ※3 併設型中学校から併設型高等学校への入学及び連携型選抜の数値は、第一次募集の出願者数・受験者数・合格者数の内数である。

全国募集選抜※4	出願者数	受験者数	合格者数
	12	11	11

※4 第一次募集人数の外数である。

(単位:人)

		通信制課程(一期)		通信制課程(二期)	
		令和8年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
入 学 者 選 抜	募 集 定 員	450	450	50	50
	募 集 人 数 ※5	450	450	247	216
	出 願 者 数	133	177	9月受付	6
	受 験 者 数	133	177	9月実施	6
	合 格 者 数	133	177	9月実施	6

※5 二期の募集人数は、全定員500人から、一期合格者と転編入学者の人数を引いた数である。

2 学科別出願者数・合格者数等

(1) 全日制課程

(単位:人)

	学 科	募集定員	第一次募集		中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数			
1	普 通	8,600	8,566	7,469	210	49	7,518
2	農 業	640	557	487	—	4	491
3	工 業	1,480	1,340	1,200	—	6	1,206
4	商 業	1,000	847	753	10	13	766
5	水 産	200	166	165	—	0	165
6	体 育	120	104	101	—	1	102
7	英 語	80	82	80	—	0	80
8	家 庭	120	64	59	—	2	61
9	看 護	40	39	36	—	0	36
10	理 数	120	160	120	—	0	120
11	美 術	40	59	40	—	0	40
12	総 合	800	360	357	—	8	365
13	福 祉	40	17	17	—	0	17
14	災害科学	40	48	40	—	0	40
15	探 究	80	108	80	—	0	80
計		13,400	12,517	11,004	220	83	11,087

※ 中高一貫教育進学者数は、連携型選抜合格者数と併設型中学校から併設型高校への進学者数を合わせたもの。第一次募集合格者数の内数である。

(2) 定時制課程

(単位:人)

	学 科	募集定員	第一次募集		中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数			
1	普 通	720	347	325	—	20	345
2	工 業	240	23	21	—	5	26
計		960	370	346	—	25	371

3 地区別出願者数・合格者数等(全日制課程)

(単位:人)

	地 区	募集定員	第一次募集		中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数			
1	刈田・柴田	1,120	799	779	—	17	796
2	伊 具	280	143	143	—	2	145
南部地区		1,400	942	922	—	19	941
3	亶理・名取	920	921	814	—	7	821
4	仙 台 南	2,320	2,899	2,302	102	1	2,303
中部南地区		3,240	3,820	3,116	102	8	3,124
5	仙 台 北	2,720	3,099	2,522	—	12	2,534
6	塩 釜	1,000	1,091	942	—	6	948
7	黒 川	440	353	345	—	2	347
中部北地区		4,160	4,543	3,809	—	20	3,829
8	大 崎	1,200	827	811	90	14	825
9	遠 田	400	223	218	—	2	220
10	登 米	560	440	438	—	0	438
11	栗 原	440	279	274	—	2	276
北部地区		2,600	1,769	1,741	90	18	1,759
12	石 巻	1,400	1,072	1,050	—	18	1,068
13	本 吉	600	371	366	28	0	366
東部地区		2,000	1,443	1,416	28	18	1,434
総 計		13,400	12,517	11,004	220	83	11,087

※ 中高一貫教育進学者数は、連携型選抜合格者数と併設型中学校から併設型高校への進学者数を合わせたもの。第一次募集合格者数の内数である。

4 学科別出願倍率

(単位:倍)

学 科		出願倍率				
		R8	R7	R6	R5	R4
1	普 通	1.00	1.06	1.06	1.11	1.09
2	農 業	0.87	0.81	0.92	0.83	0.84
3	工 業	0.91	1.01	0.91	0.96	0.97
4	商 業	0.85	0.86	0.94	0.87	0.79
5	水 産	0.83	0.71	0.67	0.55	0.49
6	体 育	0.87	0.78	0.89	0.85	0.93
7	英 語	1.03	1.40	1.10	1.11	1.09
8	家 庭	0.53	0.61	0.67	0.73	0.82
9	看 護	0.98	1.23	1.00	1.20	1.45
10	理 数	1.33	1.27	1.42	1.54	1.57
11	美 術	1.48	1.80	1.30	1.60	1.18
12	総 合	0.45	0.56	0.64	0.64	0.66
13	福 祉	0.43	0.40	0.60	0.93	0.65
14	災害科学	1.20	1.50	1.35	0.95	0.98
15	探 究	1.35	1.51	1.41	1.31	1.79
全日制課程		0.93	0.99	1.00	1.02	1.01
定時制課程		0.39	0.41	0.40	0.37	0.34

5 地区別出願倍率(全日制課程)

(単位:倍)

地 区		出願倍率				
		R8	R7	R6	R5	R4
南部地区		0.67	0.77	0.78	0.85	0.76
中部南地区		1.18	1.18	1.21	1.23	1.20
中部北地区		1.09	1.21	1.18	1.21	1.20
北部地区		0.68	0.76	0.76	0.76	0.78
東部地区		0.72	0.70	0.74	0.79	0.80
総 計		0.93	0.99	1.00	1.02	1.01

6 出願状況から見た全県一学区化に伴う地区外受験状況について

※数値は総受験者に対する各地区外受験者数の割合(%)、H31は後期選抜、H24は一般入試

全体推移		全県一学区(H22～)				
		第一次募集制			前期・後期制	一般入試制
		R8	R7	R6	H31	H24
地区外受験者の割合		17.5%	17.7%	17.1%	18.0%	14.5%
内訳	1 中部南北地区間	11.1%	10.9%	10.8%	10.9%	8.7%
	2 中部地区と他地区間	5.7%	6.1%	5.6%	6.3%	5.0%
	3 中部地区以外の地区間	0.7%	0.7%	0.7%	0.8%	0.8%

1 目 的

- (1) 検査問題の妥当性を検証し、今後の内容・形式等の改善に役立てる。
- (2) 受験者の学習成果の実態を明らかにし、県下中学校の学習指導上の課題を考察し、改善の指針を示す。

2 学力検査の実施教科

国語、社会、数学、理科、英語

3 分析結果

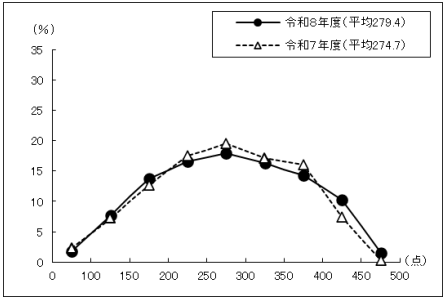
(1) 平均点

教科	国語	社会	数学	理科	英語	総点	受験者数
平均	61.8 (58.6)	60.5 (56.1)	50.2 (47.0)	58.3 (57.4)	48.7 (55.5)	279.4 (274.7)	12,092人 (12,910人)
最高	94 (94)	100 (100)	100 (100)	100 (98)	100 (100)	481 (467)	
最低	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (0)	
合格者 平均	61.8 (58.8)	60.3 (56.2)	50.0 (47.1)	58.3 (57.6)	48.6 (55.6)	279.0 (275.4)	

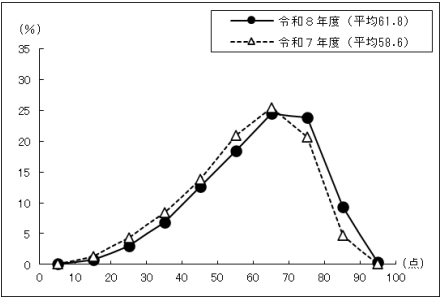
※ 数値は、全日制課程受験者の値
※ ()は昨年度の値

(2) 総点及び各教科の得点分布

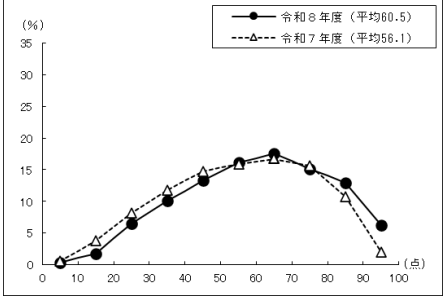
総点



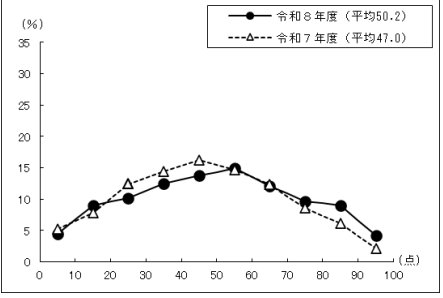
国語



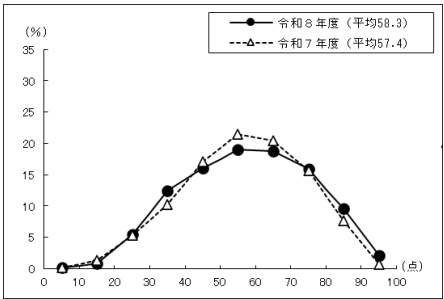
社会



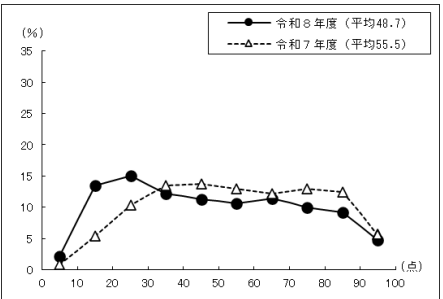
数学



理科



英語



(3) 各教科の概況

全日制課程の学校・学科の中から学力検査総点の受験者平均点を基にして50校・学科を抽出し、さらに調査書総点ごとのバランスに留意して合計400人の答案を抽出して、教科ごと、小問ごとにその状況を分析考察した。

教科	概況
国語	心情に関する描写を基に登場人物像を捉えられているが、複数の情報を整理しながら内容を解釈することや、多様な考えができる事柄について根拠の適切さを考えながら自分の考えを書くことに課題が見られた。
社会	日本の諸地域や国際社会等に関する基本的な事象は理解しているが、資料から読み取れる情報を多面的・多角的に考察し表現することや、歴史的な事象を各時代の特色を踏まえて捉えることに課題が見られた。
数学	数と式の領域における基本的な計算技能の定着は見られるが、問題場面の条件を読み取って数量の関係を式に表現することや、図形を多面的な視点で捉えて解決の過程を論理的に表現することに課題が見られた。
理科	自然事象に関する基本的な知識や観察・実験の技能の定着は見られるが、実験結果を分析して規則性を捉え、量的な関係を見いだすことや、科学的な根拠に基づいて自分の考えを表現することに課題が見られた。
英語	日常的な話題の聞き取りや、基礎的な語彙や文法事項については定着が見られが、文章の構成や論理の展開を踏まえて要点を的確に把握することや、自分の考えとその理由を論理的に表現することに課題が見られた。
まとめ	基本的な知識や事象の理解は定着しており、与えられた情報から必要なものを読み取る基礎的な能力は身に付いているが、複数の資料から情報を読み解き、関係性や規則性を見いだす力や、論理的に考察し、自分の考えを根拠とともに表現することに課題が見られた。

(4) 今後の対応

知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育成するため、複数の事象を比較しながら、多面的・総合的に考察する活動の充実や、根拠を明確にして論理的に表現し合う対話的な活動場面の設定など、授業の構成や指導のあり方を一層工夫、改善する必要がある。

教科	授業づくりのポイント
国語	- 目的に応じて必要な情報を的確に捉え、内容を要約する言語活動の充実 - 根拠の適切さを検討し、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫する活動の充実
社会	- 知識・技能を活用し、諸資料から適切に情報を読み取り、分類・整理・考察・表現する活動の充実 - 歴史的な事象の意味・意義や特色、事象間の関連を説明したり、意見交換したりする活動の実践
数学	- 自らの解決過程を振り返り、式やグラフを用いた根拠を数学的に説明する活動の充実 - 結論を導くために必要な事柄を明確にして、証明の過程を論理的に表現する活動の充実
理科	- 条件を制御した実験で規則性を捉え、数値分析により量的な関係を見いだす活動の充実 - 科学的な根拠に基づいて、実験の条件を検討し、得られた結果を分析する等の活動の充実
英語	- 英文を読む際に、接続詞に注目しながら文章の流れを理解したり、キーワードに着目し全体の要旨を英語でまとめたりする活動の充実 - 読んだり聞いたりしたことを基にして、自分の考えや気持ちを伝え合う統合的な言語活動の充実